

# きぼう

明石市立大久保北中学校 第2学年  
学年通信 第59号(159)  
令和元年10月29日(火)

今日の失敗は明日への成功。課題として解決にがんばろう。  
学校ホームページ URL : [http://scwww.edi.akashi.hyogo.jp/~jr\\_okbn/](http://scwww.edi.akashi.hyogo.jp/~jr_okbn/)

## 審査委員からの講評…♪♪

### ◆1組

- サビの部分が特にバランスが良くすばらしい、一生懸命さが伝わってきました。
- 自由曲では全体のバランスが良く、サビがすごくきれいでした。
- 全体としてしっかりと口が大きく開いていました。自由曲の終盤がとても感動しました。• 曲の始まりからハーモニーの音程に気をつけて歌っていました。
- どのパートも一生懸命リードして歌うパートの人がいて、その仲間のがんばりを中心にまとまっているのが強く感じられました。• 美しい女子の合唱に聴き入ってしまいました。また、それを支える男子のがんばりからクラスの団結力を感じました。



### ◆2組

- 課題曲の最後のハーモニーが特に良かった。
- 自由曲では心を込めていねいに歌う合唱に感動しました。
- 「YELL」ではプレスをするたびに、みんなが同じように体が揺れ一体感が感じられ、「YELL」の世界が広がっていました。本当によくがんばりました。
- 強弱、言葉の扱いなど細かいところまで丁寧に練習ができていました。
- 3つのパートの歌声が美しく交ざり合いすてきなハーモニーをつくりあげていました。
- 曲の出だしから全員がきちんと歌い始めることができ、ハーモニーも声量もすばらしい。
- 「汗をぬぐって歩いた道…」のアルトのソロがとても歯切れ良く、きれいで心地よかったです。



### ◆3組

- 全員が指揮者をしっかり見つめ、合唱をつくりあげようとしている姿勢が良かった。
- 緊張感が伝わってくるスタートで、こちらもドキドキしましたが「時の旅人」の途中から3組の良さが出てきました。



- ソプラノとアルトの声量がとても良く、伸ばすところでプレスが意識できている。
- それぞれのパートの役割をしっかりと果たして最後まで歌いきることができました。
- 難しい曲にチャレンジできました。ピアノお疲れさまでした。
- 自由曲でソプラノ、アルト、男声が違うタイミングで歌っているところで、まとまりがあった。

### ◆4組

- 響きのあるソプラノがすばしかったです。
- すばらしい、バランス、ハーモニー申し分なかったです。
- 自由曲の歌詞を大切にしていることが伝わってきました。
- どこからがフォルテにするかなど3つのパートで合っていたので良かったです。
- 各パートが互いに助け合っている感じがして良かった。高音も低音もすごくきれいで、とても良い合唱だった
- 自由曲では強弱がついていて響きがとてもきれいでした。最後の盛り上がりは全員が全力で歌えていると感じました。



### ◆5組

- 自由曲「道」ではメロディーを丁寧に歌うことを意識して、気持ちが伝わる歌声が聴くことができました。
- 各パートにまとまりがあり、声が1つにまとまっています。男声の音程もしっかりとれています。
- 歌詞を大切に歌えていました。Codaからどんどん盛り上がり、クライマックスの説得力は抜群でした。
- 男子パートが気持ちが良くらい、しっかり声が出ていて、よくまとまっています。女子パートもソプラノの人数が少ないなか声を出してきれいに聞こえました。



### ◆6組

- プログラム1番という緊張感もあったようですが、徐々に緊張もほぐれて6組らしい、ていねいに歌い上げ、言葉を大切にという合唱になってきました。そして何より決め所のハーモニーが美しい。
- すべてのパートの音量のバランスがとても良く、課題曲の一番最後の音がとてもきれいでした。
- 課題曲、自由曲ともに声量が十分にあり、とても美しいハーモニーでした。
- クラス全員が1つになって合唱をつくりあげようとしている姿勢がとても伝わってきました。

